

今年こそ雪辱

毎日猛練習を続ける
第三高女選手



第三高女選手 毎日猛練習を続ける

永徽園を中心にして

清涼里に建つ文化村
支那料理屋やカフェもチラホラ

金塊密輸

百萬元の
金塊密輸

支那料理屋やカフェもチラホラ

上海から鹿兒島へ

ザン少佐飛来せん

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

歓迎準備

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

老人厭世絶死

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

京劇の少女歌劇

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

稀代の大賊か

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

泥棒が這入る時間は

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

転居

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

自轉車番札

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

不景氣が生んだ半信處分

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織


本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織

本場名仙と高貴織


 醫製 療作 器械 諸具 機械 鍍金 自式 家式
 丁二町本 番三十五
所 作 工 舍 正 開
 富美商店 交町本行 通第廣
 番六三九三局本話電次取

[illegible][illegible]

南米合町武城俱樂部に於て

金鐵機關の新設は近頃の急を要する問題だ、と言ふ妙法がない。

▲京阪新東夜路君は京阪は駄目だ、大阪興業も駄目だ、といふ見極つて居る譯でもあつた、早く臍立を以て來客待つての準備をするのが最も肝要だ。

同新 八三〇〇 八二二〇
東野 一三三〇 一三二〇
日新 一三三〇 一三二〇

大阪後場定休
大株市出は市價電報の爲め六日地場定時休

大阪短期取引

附議した

[illegible]

正と餅米別延に對する協定

大新
 算定 京版三十四圓 仁版九
 十七圓 仁版三十一圓 朝餅七圓
 折新十五圓 安取九圓 餉銀八
 圓 折新七十四圓
 日歩 京取十圓 仁版四十錢
 仁版中直出米直
 朝餅 六錢

すること

[illegible]

策に關する件

[illegible]

取は依然無氣力の商情を

仁川期米
前場集付く
大坂天候候、前番三十三圓三十九
錢と八兩二匁三十三、一匁の早耳
米に所買置かれし米、一匁の早耳
米と寄附り付く三十三匁の米の持合
ひを以て一匁と見て計置るべし

る説で夫れには京阪金融

[illegible]

付いて来た今が随に一考
る時だ併し支那問題を忘

最正の度量、まいかちの如く、云ふも
 便宜なる程の量なり。之れを以て、
 唐爲の玉手酌の眼が人々大に愛せ
 らる。今檢定より尺短に雖、實寄
 と其れ共期、又ち略めに、一、方
 し果しよ今正し正期の酒酌、格少
 し何れと大なる變動は望まぬとい
 かも知れない。

聰明の商榷を呈して居る爲に對する觀測も殆んど見當

七〇 引
 のにて殊に宮所の如き宮堂や五十二
 丁の御堂は近來頗る荒廢の現象を
 如何に追及れるの引出しを以て餘
 一歩を進むる後依然正米と下漕米
 により糶糶正米との稱を反す
 事にならざる

九二 引
 内地作物狀況
 宮城縣 大縣水害甚多、多い土
 中臨時の賣會に決して前の越
 年品貯蔵會に決して前の越

九三 引
 米界餘聞
 仲買組合は今同商議所轉賣
 けて一歩兩賣の賣價を上げるべ
 一際兩賣の賣價を上げるべ

仁坂四四〇代引二七〇

草堂積六丈七尺と興仁寺の石を
 見受けて立てて今彼處の石を
 百七十石石八丈丈夫と鑿削して
 居る本石を志田、鹽田、黒川
 栗原、登米、桂井、本吉各郡より
 出せる石を有越吉川川口、前
 谷、石の峯等が主なる採掘地にて

設けられし事は仁王殿の屋敷
 だ詰補てある▲仁王殿の屋敷
 の意圖を讀んで見るに内定地
 而商賣圖制にて法令に依て定
 めるものゝあるが取引所とい
 い朝市とては定款を變更し
 之れを實施する事はどうか
 と仲立と取引所其事は進め
 來得る程度であるが内地的
 員制度に類類した方法を作り

先製當飛

[illegible]

--	-----	-----	-----

[illegible]

南京虫の驅除には

獨逸バイエル會社製最新藥

セルタン

を是非一度御使用下さい

小罐 六十錢
大罐 二圓四十錢

輸入元 仁世川 小樽 大樽
東京 山岸天佑堂藥房 行

特約販賣店

富士市 幸野七軒 特賣場 通商

花柳病
新防藥

性
全保

サ

男子服内殺菌クリーム

大瓶 中瓶 小瓶

輸入元 大阪市東區南橋四丁目
白井松商店新薬部

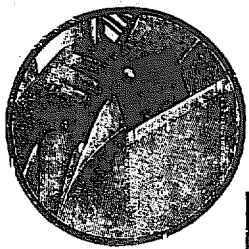
朝經藥房總代理店
服内殺菌六八六等

大阪市東區南橋三丁目
波部春雄商店

獨逸大瓶 七一五番

說明書送呈

各社通



誰でも満足する

權威を著する由

内容
用ひられてゐるものなら俗語でも直ぐ英語になるやう編纂したることを

印刷
最新式寫眞凸版でインデアン、ペーパーに鮮明な印刷をなしたることを

装釘
清酒な形と意匠に加えて製本の堅牢を計りたることを

省學

袖珍辭書

見好
引好

省
堂

新夫婦の道 特別秋季女界号

有林の品々多し △著古しでクーフと 兩外春の山遊記
 文藝欄
 小長 小長 小長
 小説 小説 小説
 吾が丘越えて
 命珠
 神代の殺殿男
 本も巻しとい人
 必長小説大結い
 今読いた小説大
 引きよてつ読行
 正久寛菊有山
 本号特價 半分と分鏡
 金七十銭 三円四角
 (送料別) 六円五銭
 東京駅前九三三番五
 大坂市北區京橋三番
 大阪大坂二三四番
 婦女界支社

教員檢定受用綜合教育教科書
 甲種一冊八錢
 乙種一冊七錢
 丙種一冊四錢
 丁種一冊三錢
 戊種一冊二錢
 內容 甲 總論 心理學 教育學 教育史
 乙 基礎 各級學校 師範學校 管理學
 丙 京城府 奉天 青島 濟南 煙台 營口 奉天
 丁 奉天 奉天 奉天 奉天 奉天 奉天
 戊 奉天 奉天 奉天 奉天 奉天 奉天
 發行所 帝國地方行政學會朝鮮本部
 電話本局一九五九番
 振聲京城一〇七五四番

號婚結·愛戀 界世人婦
大増月十

集募徒生

朝鮮自動車練習生募集
 詳細案内書二錢對入申込次第
 京城府臨崎町 朝鮮自動車研究會

欄藝文

或迷蒼烈嫁彫榭
るき女入或私立千
へる死のお入探代
惱羊腕お前偵代
み(人邊小)輪仕前江小
み(人邊小)長田仁有原
お遊夫幹科春島生
夫丈彦山春彦馬芳

實用記事

多變化
き家庭の
い娛樂園
に取手魚
の佛蘭西
料理解
秋のエン
とスカの
編方大高
千代

箱庭の作り
庭の作り
坂
政
村
君
記
婦人
記
佐藤
碧
君
記

讀むに
建の文
化記
説書
見
見
記
婦人
記
婦人
記
佐藤
碧
君
記

興味ある動物の天氣豫報

榮養辨當

多變化
き家庭の
い娛樂園
に取手魚
の佛蘭西
料理解
秋のエン
とスカの
編方大高
千代

[illegible]

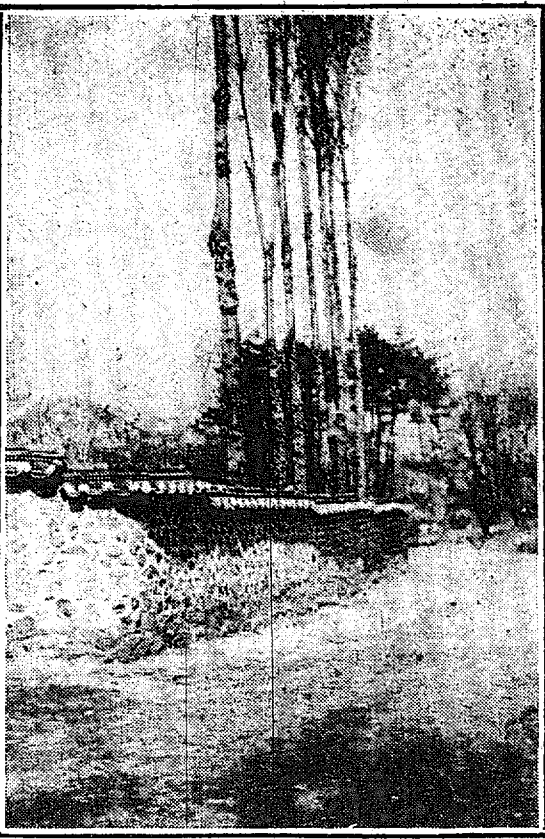
廿五日午後八時二十
 分、**拾見**
 廿五日午後六時四十分、**被弾**
 した上痛む。目玉も腫れた。
 廿五日午後二時

京城 新義州と釜山で
幼少期間は一年と限定

今年の獵を 何處へ行く?

千餘の大小天狗連が
愛銃の主人に餘念ない

秋の獵は、獵者の心を惹きつける。今年も、千餘の大小天狗連が、愛銃の主人に餘念ない。秋の獵は、獵者の心を惹きつける。今年も、千餘の大小天狗連が、愛銃の主人に餘念ない。秋の獵は、獵者の心を惹きつける。今年も、千餘の大小天狗連が、愛銃の主人に餘念ない。



—秋く行み深—

競獵會開催

九月一日に開催

今年の蠅捕

十五日に開催

全場の子童に 一日に一食給與

震災時の實験に鑑み
文部省から奨励する

水汲から暗睡

浮浪者狩り
十八名を拘留

緑泉會大會

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

京鐵局長と 賊と下女

會我過家式喜劇

河村氏の葬儀

九月一日に開催

必勝の意氣に燃ゆ

淑明高女選手

猫入らず自殺

九月一日に開催

水車小屋

九月一日に開催

中央館

九月一日に開催

眠り病

患者續々発生

特許回復願は

十月に出す

日本記者二人抑留

軍事探偵の嫌疑で

桑港の邦人飛行家が 太平洋横断の大飛行

途中二回着陸五十時間を経て飛行

明春五月を期し決行

一貫目の大業

第四回全鮮女學生庭球大會

十月一日(始政記念日)

必勝の意氣に燃ゆ

淑明高女選手

猫入らず自殺

九月一日に開催

水車小屋

九月一日に開催

中央館

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

水汲から暗睡

浮浪者狩り
十八名を拘留

緑泉會大會

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

桑港の邦人飛行家が 太平洋横断の大飛行

途中二回着陸五十時間を経て飛行

明春五月を期し決行

一貫目の大業

必勝の意氣に燃ゆ

淑明高女選手

猫入らず自殺

九月一日に開催

水車小屋

九月一日に開催

中央館

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

水汲から暗睡

浮浪者狩り
十八名を拘留

緑泉會大會

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

水車小屋

九月一日に開催

中央館

九月一日に開催

演藝案内

九月一日に開催

水汲から暗睡

浮浪者狩り
十八名を拘留

